

1. 件名：福島第一原子力発電所 1号機・3号機のS/C水位低下に関する面談

2. 日時：令和5年8月7日（月）10:30～11:20

3. 場所：原子力規制庁 6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

岩永室長、大辻管理官補佐、望月係長

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 3名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 6名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から1・3号機のS/C水位低下に向けた東京電力の取組状況及び3号機S/C内包水のサンプリング結果について説明を受けた。
- 原子力規制庁は、S/C水位低下に向けた東京電力の計画について、注水量低減と取水設備設置による水位低下の考え方、S/C漏洩箇所との関係、水素への対策、閉じ込め強化試験との関係を含めて、計画の考え方や詳細を改めて説明をしよう求めた。
- 東京電力から、現在検討中の作業も含め、より詳細な資料を作成し、改めて説明する旨回答があった。

6. 資料

- 3号機 SC 内包水の分析結果について
- 第108回特定原子力施設監視・評価検討会資料 1-1-3（1・3号機S/C水位低下に向けた取組み状況について [東京電力]）